

上越信用金庫
中小企業景気動向調査 上越市版

〒942-0001
上越市中央1丁目11番1号
TEL 025-546-7145
FAX 025-543-6143
URL <https://www.joetsu-shinkin.jp>
担当:総合企画部

Vol. 58

2026/4 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2026年1月～3月期の景気の現状と2026年4月～6月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2025年12月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

<調査概要>

1. 調査時点 : 2026年2月2日～3月10日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 316社(有効回答数314社・回答率99.3%)【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い) - 「減少」(悪い)の構成比の差=判断D.I.に基づく分析
D.I.とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

<概況>

～業況は4四半期ぶりの低下、来期は4業種で改善の予想～

2026年1月～3月期(今期)の業況判断D.I.は、△21.3(前回△6.4)となり、前期より14.9ポイントの低下となりました。業種別では、製造業△6.8(前回△20.3)が改善、卸売業△20.0(前回△10.0)、小売業△29.1(前回△7.0)、サービス業△40.3(前回△8.0)、建設業△16.7(前回△3.6)不動産業10.5(前回38.9)の5業種が悪化となりました。また、全国平均においては、△5.8(前回△2.4)となり、前期より3.4ポイントの低下となりました。

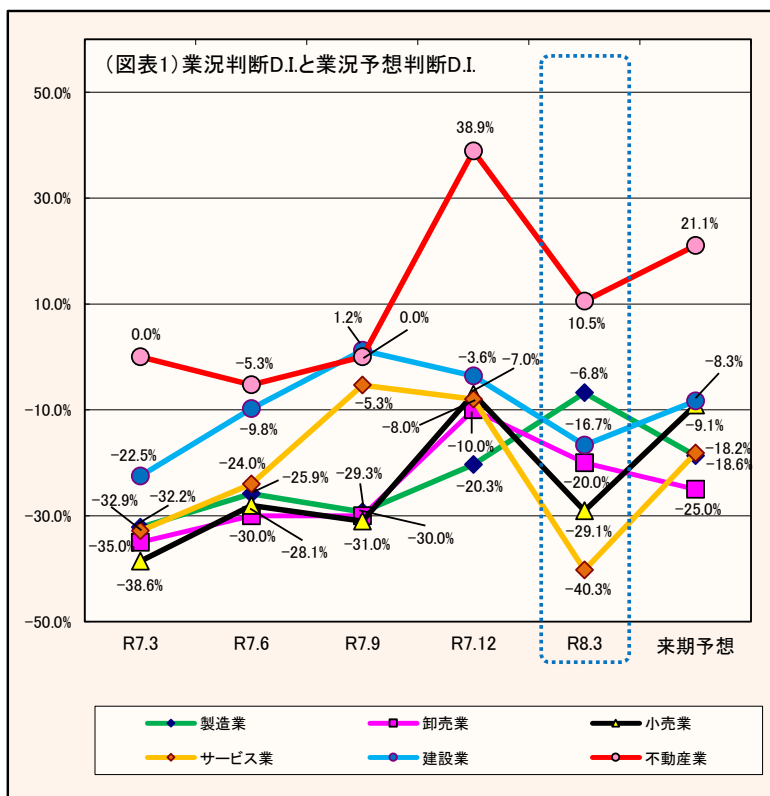
当地の2026年4月～6月期(来期)の業況予想判断D.I.は、△12.1と今期実績比で9.2ポイント改善の見通し、全国調査の来期予想は△3.7となり、今期実績比で2.1ポイントの改善を見込んでいます。

当地の今期の業種別業況判断D.I.を見ると、5業種(卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業)で悪化となりました。

製造業	△6.8	(前回△20.3)	前回比+13.5
卸売業	△20.0	(前回△10.0)	前回比-10.0
小売業	△29.1	(前回 △7.0)	前回比-22.1
サービス業	△40.3	(前回 △8.0)	前回比-32.3
建設業	△16.7	(前回 △3.6)	前回比-13.1
不動産業	10.5	(前回 38.9)	前回比-28.4

全国調査の今期の業種別業況判断D.I.を見ると、5業種(製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業)で悪化となりました。

製造業	△8.3	(前回 △5.5)	前回比 △2.8
卸売業	△12.4	(前回 △7.5)	前回比 △4.9
小売業	△14.4	(前回△10.3)	前回比 △4.1
サービス業	△4.2	(前回 2.2)	前回比 △6.4
建設業	6.4	(前回 9.0)	前回比 △2.6
不動産業	5.2	(前回 4.1)	前回比 +1.1



～売上額、収益とも全6業種が悪化、来期の収益判断D.I.は全6業種が改善する予想～

収益面では、売上額判断D. I. が△28.7（前回0.6）と29.3ポイント低下、収益判断D. I. は△29.0（前回△8.3）と20.7ポイント低下の結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は3.5と32.5ポイント改善の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、全6業種で悪化となっています。

業種別の来期4月～6月期の収益予想判断D. I. では、全6業種で改善の予想となっています。

「製造業△5.1（当期実績△16.9）、卸売業△10.0（当期実績△40.0）、小売業20.0（当期実績△29.1）、サービス業1.3（当期実績△46.8）、建設業0.0（当期実績△20.2）、不動産業21.1（当期実績△21.1）」

～人手不足感は若干弱まる～

人手過不足判断D. I. は、△29.6（マイナスは人手「不足」超）となり、前回（△35.6）よりマイナス幅がポイント縮小、人手不足感は若干弱まりました。

業種別にみると、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業については、人手不足感が弱まっています。全国平均は△25.6（前期△26.8）とマイナス幅が1.2ポイント縮小、人手不足感は若干弱まりました。

～販売価格、仕入価格ともに若干低下～

販売価格判断D. I. は、15.3（前回24.4）と9.1ポイントの低下、全国平均は24.4（前回26.4）と2.0ポイントの低下となりました。また、仕入価格判断D. I. は、47.1（前回52.2）と5.1ポイント低下、全国平均は45.7（前回47.1）と1.4ポイントの低下となりました。

～資金繰りは5業種が悪化～

資金繰り判断D. I. は、△21.3（前回△16.3）と5.0ポイントの低下となりました。

全国平均は△9.1（前回△8.4）と0.7ポイントの低下となりました。

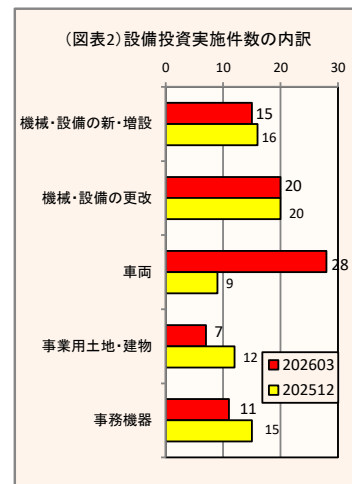
業種別の資金繰り判断D. I. は、5業種（卸売業・小売業・サービス業・建設業・不動産業）で悪化となっています。

～設備投資は全般的に減少～

設備投資実施企業割合は、26.4となり、前回（24.4）より2.0ポイント上昇となりました。全国平均は20.8（前回20.6）と0.2ポイントの上昇となりました。

設備投資の内訳としては、機械・設備の新・増設15先（前回16先）、機械・設備の更改20先（前回20先）、車両28先（前回9先）、事業用土地・建物7先（前回12先）、事務機器11先（前回15先）等となっています。

来期（予定）については、設備投資計画企業割合が24.2と2.2ポイント低下の見通しとなっています。（図表2）

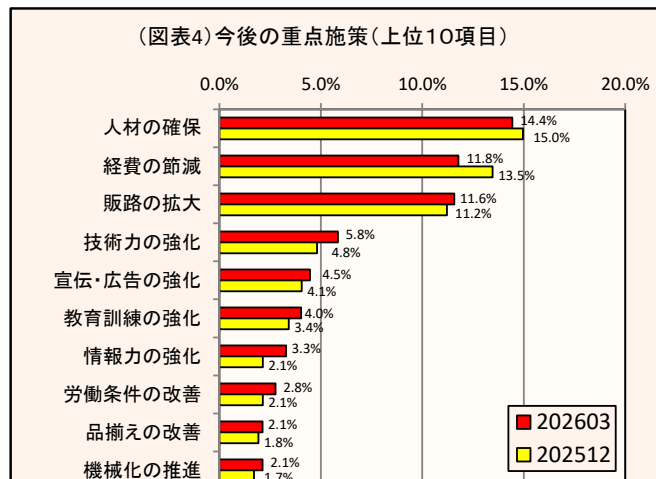
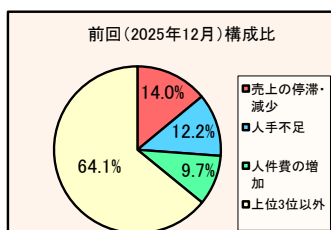
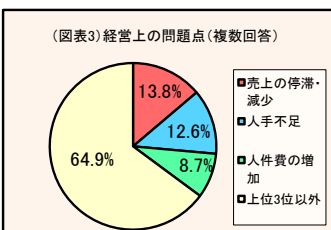


～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」「人手不足」「人件費の増加」となり、大きな問題点として取り上げられています。（図表3）

これら経営上の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「人材の確保」14.4%、「経費の節減」11.8%、「販路の拡大」11.6%となりました。

その他の項目においては「技術力の強化」「宣伝・広告の強化」「教育訓練の強化」「情報力の強化」「労働条件の改善」「品揃えの改善」「機械化の推進」は前回からポイントを増やす結果となっています。（図表4）



<製造業>【回答企業59社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 6.8$ （前回 $\Delta 20.3$ ）と13.5ポイントの上昇となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 18.6$ と、今期に比べ11.8ポイント低下の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 8.3$ （前回 $\Delta 5.5$ ）と2.8ポイントの低下、来期は $\Delta 4.3$ と4.0ポイント上昇の見通しとなっています。

製造業内の主要5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「食料品 $\Delta 25.0$ （前回 $\Delta 35.7$ ）」「一般機械器具 60.0 （前回 $\Delta 25.0$ ）」の2業種で改善となっています。

来期の業況予想判断D. I. は、「その他金属製品 0.0 」「その他の製造業 0.0 」の2業種で改善を予想しています。

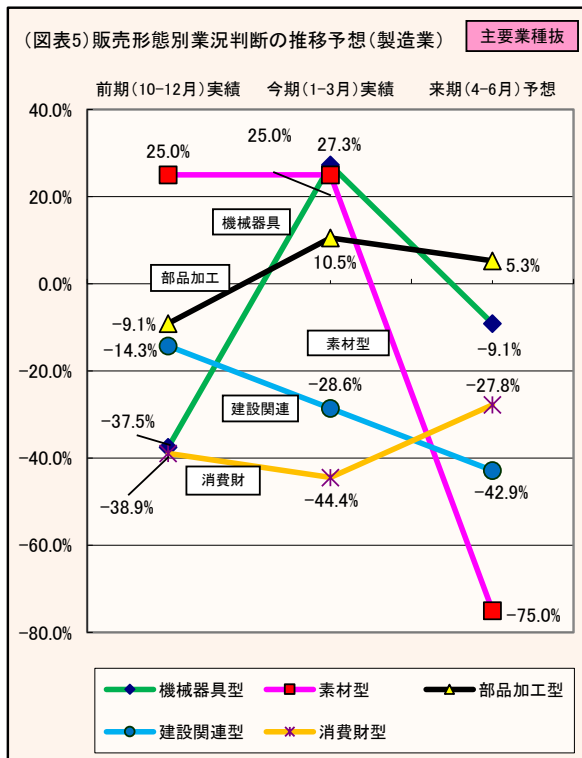
また、販売形態別の業況判断D. I. においては、「機械器具型 27.3 （前回 $\Delta 37.5$ ）」「部品加工型 10.5 （前回 $\Delta 9.1$ ）」の2業種が改善されました。

来期の販売形態別の業況予想判断D. I. は、「機械器具型 $\Delta 9.1$ 」「建設関連型 $\Delta 42.9$ 」「素材型 $\Delta 75.0$ 」「部品加工型 5.3 」の4業種で悪化を予想しています。（図表5）

収益判断D. I. については、 $\Delta 16.9$ （前回 $\Delta 10.2$ ）と前期比で6.7ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 5.1$ と、11.8ポイントの上昇を予想しています。

雇用面については、人手過不足判断D. I. が $\Delta 32.2$ （前回 $\Delta 39.0$ ）と人手不足感は若干弱まりました。



<卸売業>【回答企業20社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 20.0$ （前回 $\Delta 10.0$ ）と10.0ポイントの低下となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 25.0$ と、今期に比べ5.0ポイント低下の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 12.4$ （前回 $\Delta 7.5$ ）と4.9ポイント上昇、来期は $\Delta 7.5$ と4.9ポイント上昇の見通しとなっています。

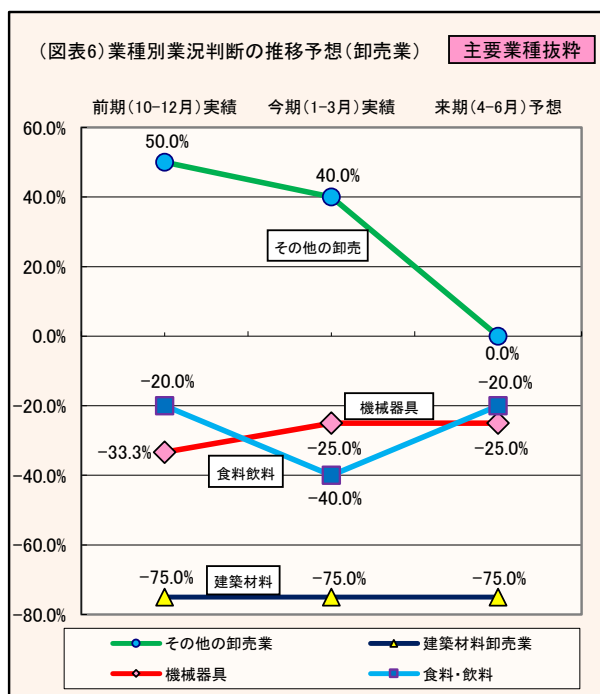
卸売業内の今期の業種別業況判断D. I. (上位4業種)は「機械器具 $\Delta 25.0$ （前回 $\Delta 33.3$ ）」が改善となりました。

来期の業種別業況予想判断D. I. は「食料・飲料 $\Delta 20.0$ 」が改善を予想しています。（図表6）

収益面では売上判断D. I. は $\Delta 40.0$ （前回 15.0 ）と55.0ポイントの低下、収益判断D. I. は $\Delta 40.0$ （前回 10.0 ）と50.0ポイントの低下となっています。

来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 10.0$ と30.0ポイント上昇を予想しています。

雇用面については、人手過不足判断D. I. が $\Delta 5.0$ （前回 $\Delta 10.0$ ）と人手不足感は若干弱まりました。



＜小売業＞【回答企業55社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 29.1$ （前回 $\Delta 7.0$ ）と22.1ポイントの低下となりました。

来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 9.1$ と、今期に比べて20.0ポイント上昇の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 14.4$ （前回 $\Delta 10.3$ ）と4.1ポイントの低下、来期は $\Delta 13.0$ と1.4ポイントの上昇を予想しています。

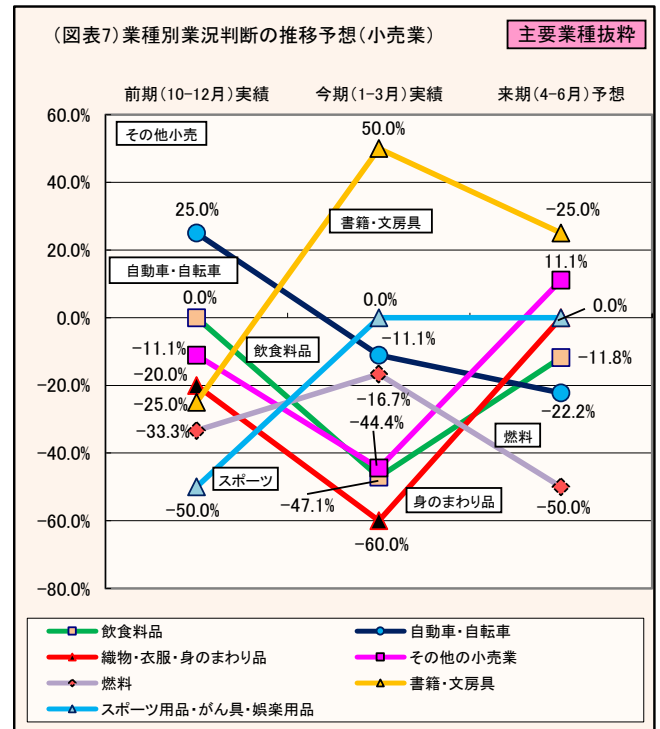
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「燃料 $\Delta 16.7$ （前回 $\Delta 33.3$ ）」「書籍・文房具50.0（前回 $\Delta 25.0$ ）」「スポーツ用品・がん具0.0（前回 $\Delta 50.0$ ）」の3業種が改善となっています。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「身のまわり品0.0」「飲食料品 $\Delta 11.8$ 」「その他の小売業11.1」の3業種で改善を予想しています。（図表7）

収益面では、売上額判断D. I. が $\Delta 40.0$ （前回10.5）と50.5ポイントの低下、収益判断D. I. も $\Delta 29.1$ （前回 $\Delta 5.3$ ）と23.8ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は20.0と49.1ポイントの上昇を予想しています。

雇用面については、人手過不足判断D. I. が $\Delta 21.8$ （前回 $\Delta 31.6$ ）と若干改善されましたが、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



＜サービス業＞【回答企業77社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 40.3$ （前回 $\Delta 8.0$ ）と32.3ポイントの低下となりました。来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 18.2$ であり、今期に比べて22.1ポイント上昇の見通しとなっています。（図表1）

全国平均は $\Delta 4.2$ （前回2.2）と6.4ポイント低下、来期は1.1と5.3ポイントの上昇を予想しています。

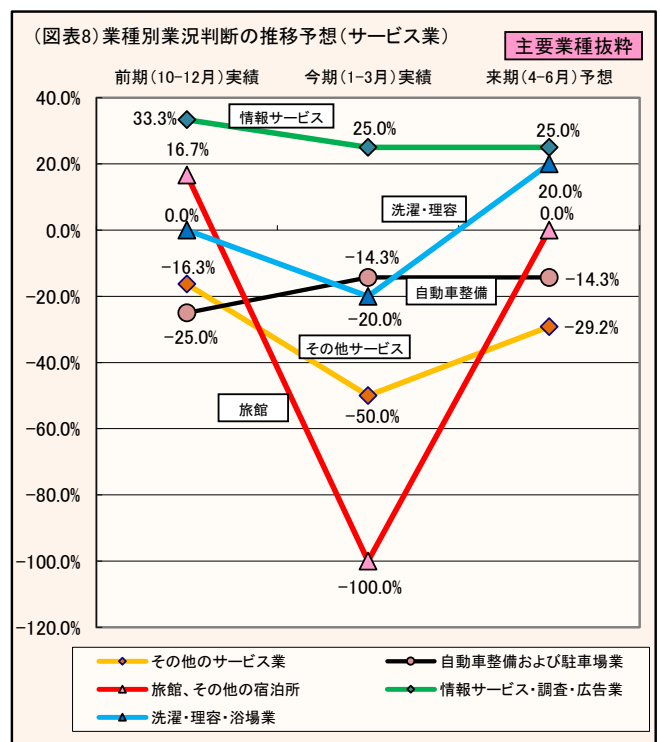
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「自動車整備 $\Delta 14.3$ （前回 $\Delta 25.0$ ）」で改善となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「旅館0.0」「洗濯・理容20.0」「その他のサービス $\Delta 29.2$ 」の3業種は改善を予想しています。（図表8）

収益判断D. I. は、 $\Delta 46.8$ （前回 $\Delta 21.3$ ）と25.5ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は1.3と48.1ポイントの上昇を予想しています。

雇用面については、人手過不足判断D. I. が $\Delta 31.2$ （前回 $\Delta 37.3$ ）と若干改善されましたが、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



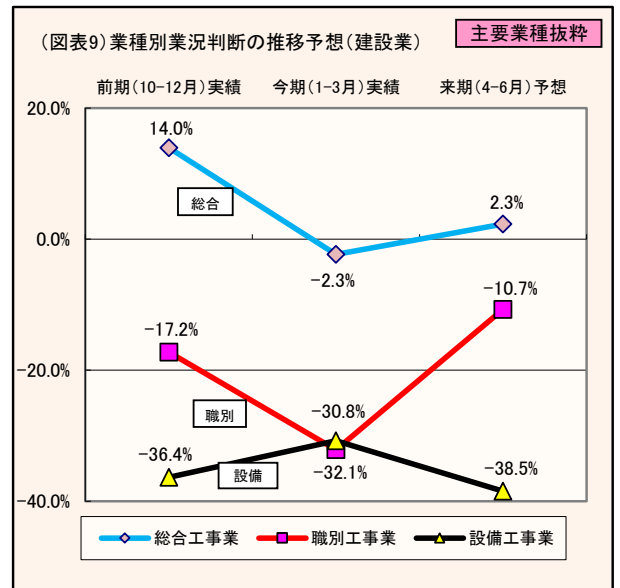
<建設業>【回答企業84社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 16.7$ （前回 $\Delta 3.6$ ）と13.1ポイントの低下となりました。
 来期の業況予想判断D. I. については $\Delta 8.3$ であり、今期に比べて8.4ポイント上昇の見通しとなっています。
 (図表1)
 全国平均は6.4（前回9.0）と2.6ポイントの低下、来期は2.4と4.0ポイント低下の見通しとなっています。

建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「設備工事業 $\Delta 30.8$ （前回 $\Delta 36.4$ ）」で改善となりました。
 来期の業況予想については、「総合工事業2.3」「職別工事業 $\Delta 10.7$ 」の2業種で改善の見通しとなっています。（図表9）

収益判断D. I. については、 $\Delta 20.2$ （前回 $\Delta 9.6$ ）と10.6ポイントの低下となりました。
 来期の予想収益判断D. I. は0.0の予想で、20.2ポイントの上昇を予想しています。

雇用面については、人手過不足判断D. I. が $\Delta 36.9$ （前回 $\Delta 44.6$ ）と若干改善されましたが、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



<不動産業>【回答企業19社】

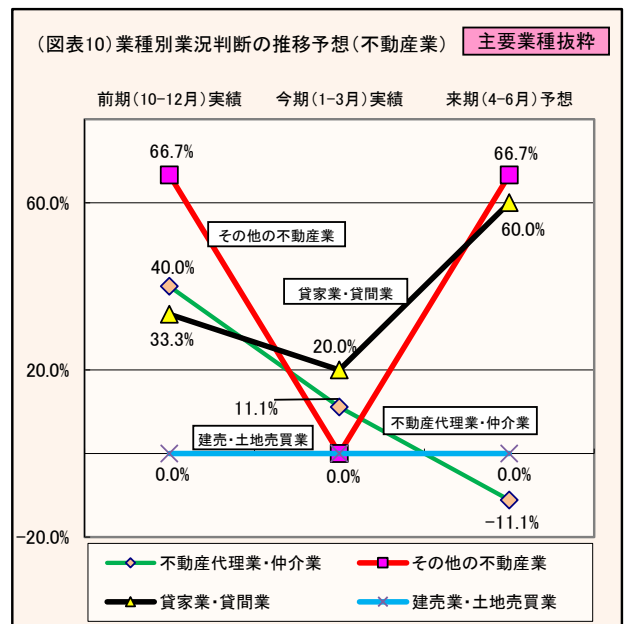
今期の業況判断D. I. は、10.5（前回38.9）と28.4ポイントの低下となりました。
 来期の業況予想判断D. I. は21.1であり、今期に比べて10.6ポイント上昇の見通しとなっています。（図表1）
 全国平均は5.2（前回4.1）と1.1ポイントの上昇、来期は4.1と1.1ポイント低下の見通しとなっています。

不動産業内の業種別では、「貸家業・貸間業20.0（前回33.3）」「不動産代理業・仲介業11.1（前回40.0）」「その他の不動産業0.0（前回66.7）」の3業種は悪化となりました。
 来期の業況予想D. I. は、「貸家業・貸間業60.0」「その他の不動産業66.7」の2業種が改善を予想しています。（図表10）

収益判断D. I. については、 $\Delta 21.1$ （前回27.8）」と48.9ポイントの低下となりました。

また、来期の予想収益判断D. I. については21.1の予想で、42.2ポイントの改善を予想しています。

雇用面については、人手過不足判断D. I. が $\Delta 31.6$ （前回 $\Delta 16.7$ ）と、人手不足感は強まりました。



以上

特別調査の結果について ～中小企業経営者のライフデザイン～

健康寿命が長期化する傾向にある中で、今後中小企業経営者が長く現役で活躍する可能性があります。そこで今回は、中小企業経営者に対し、現役を続ける年齢の目途や、引退後の生活イメージ等について尋ねました。

また、問5では昨年に引き続き賃上げの状況について調査しました。

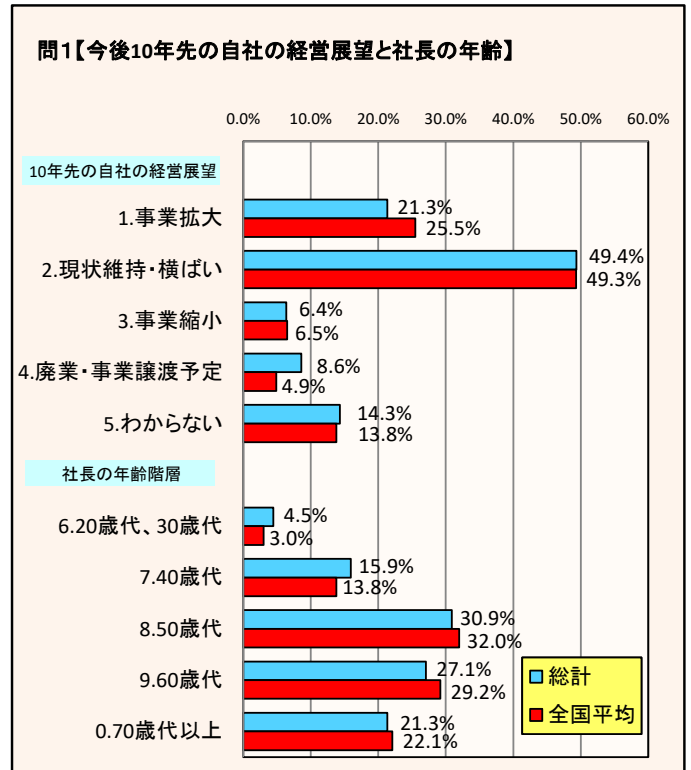
なお、複数回答の設問については項目合計が100%を超えることがありますのでお含みおき下さい。

【問1】社長(代表者)は、今後の10年先の自社の経営について、どのように展望していらっしゃいますか。1～5の中からお答えください。併せて、現在の社長(代表者)の年齢階層を下記の6～0の中から1つ選んでお答えください。

＜若い経営者ほど事業拡大の意欲が高い傾向＞

10年先の自社の経営展望については、「現状維持・横ばい」が49.4%と最も高く、以下、「事業拡大(21.3%)」、「わからない(14.3%)」が続きました。「事業縮小」は6.4%、「廃業・事業譲渡予定」は8.6%、「わからない」は14.3%となりました。規模が大きいほど、「事業拡大」の回答割合が高い傾向がありました。

経営者の年齢階層別にみると、経営者が若い企業ほど「事業拡大」の回答割合が高い一方で、年齢が上になるにつれて、「事業縮小」「廃業・事業譲渡予定」「わからない」の回答割合が高くなる傾向にありました。

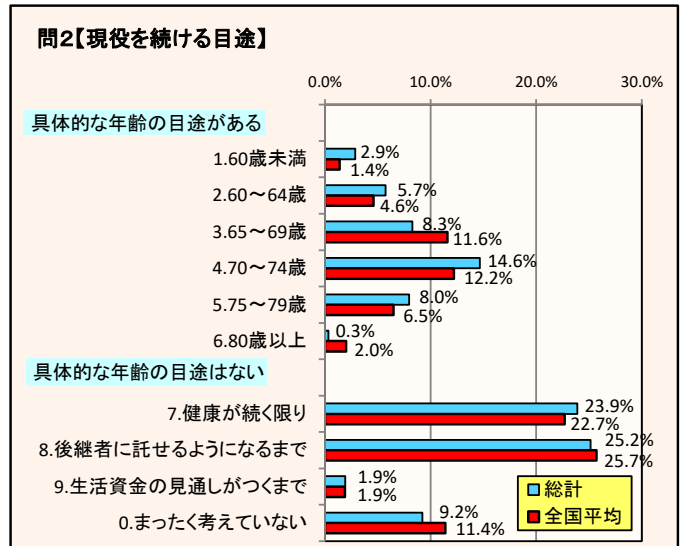


問1	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
10年先の自社の経営展望								
1.事業拡大	28.8%	20.0%	18.2%	22.1%	16.7%	26.3%	21.3%	25.5%
2.現状維持・横ばい	45.8%	40.0%	47.3%	46.8%	57.1%	52.6%	49.4%	49.3%
3.事業縮小	8.5%	10.0%	10.9%	3.9%	3.6%	5.3%	6.4%	6.5%
4.廃業・事業譲渡予定	3.4%	15.0%	10.9%	9.1%	7.1%	15.8%	8.6%	4.9%
5.わからない	13.6%	15.0%	12.7%	18.2%	15.5%	0.0%	14.3%	13.8%
社長(代表者)の年齢階層								
6.20歳代、30歳代	8.5%	0.0%	1.8%	5.2%	2.4%	10.5%	4.5%	3.0%
7.40歳代	20.3%	0.0%	18.2%	14.3%	15.5%	21.1%	15.9%	13.8%
8.50歳代	37.3%	30.0%	34.5%	24.7%	32.1%	21.1%	30.9%	32.0%
9.60歳代	20.3%	45.0%	20.0%	39.0%	23.8%	15.8%	27.1%	29.2%
0.70歳代以上	13.6%	25.0%	25.5%	15.6%	26.2%	31.6%	21.3%	22.1%

【問2】社長(代表者)は、経営者としていつ頃まで現役を続けたいとお考えですか。具体的な年齢の目途がある方は1～6の中から、そうでない方は7～0の中から、最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

＜現役期間に目途がない経営者は5割強＞

経営者として現役を続ける目途については、「具体的な年齢の目途がある」が39.8%、「具体的な年齢の目途はない」が51.0%となりました。年齢の目途がある企業では「70～74歳（14.6%）」や「65～69歳（8.3%）」が高く、目途がない企業では「後継者に託せるようになるまで現役（25.2%）」や「健康が続く限り生涯現役（23.9%）」が高い結果となりました。



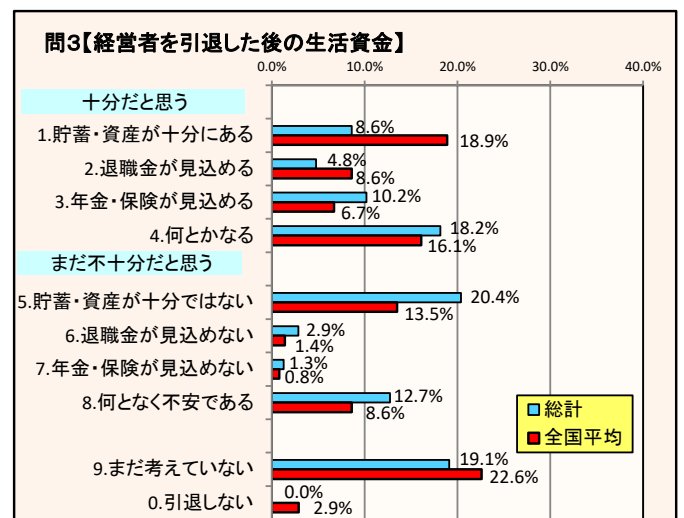
問2	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
具体的な年齢の目途がある	27.1%	50.0%	40.0%	48.1%	39.3%	36.8%	39.8%	38.3%
1.60歳未満	3.4%	0.0%	0.0%	5.2%	2.4%	5.3%	2.9%	1.4%
2.60～64歳	5.1%	5.0%	9.1%	6.5%	1.2%	15.8%	5.7%	4.6%
3.65～69歳	3.4%	0.0%	9.1%	11.7%	10.7%	5.3%	8.3%	11.6%
4.70～74歳	11.9%	35.0%	14.5%	14.3%	15.5%	0.0%	14.6%	12.2%
5.75～79歳	3.4%	5.0%	7.3%	10.4%	9.5%	10.5%	8.0%	6.5%
6.80歳以上	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	2.0%
具体的な年齢の目途はない	55.9%	45.0%	52.7%	40.3%	56.0%	57.9%	51.0%	61.7%
7.健康が続く限り	28.8%	10.0%	27.3%	24.7%	16.7%	42.1%	23.9%	22.7%
8.後継者に託せるようになるまで	27.1%	30.0%	23.6%	13.0%	36.9%	15.8%	25.2%	25.7%
9.生活資金の見通しがつくまで	0.0%	5.0%	1.8%	2.6%	2.4%	0.0%	1.9%	1.9%
0.まったく考えていない	16.9%	5.0%	7.3%	11.7%	4.8%	5.3%	9.2%	11.4%

【問3】社長(代表者)は、経営者を引退した後の生活資金についてどのようにお考えですか。最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

＜引退後の生活資金は4割強が「十分」＞

経営者を引退した後の生活資金については、「十分だと思う」が41.7%となりました。対して、「まだ不十分だと思う」は37.3%となりました。また、「まだ考えていない」は19.1%となりました。

「十分だと思う」の内訳をみると、「何とかなる（18.2%）」、「年金・保険が見込める（10.2%）」が高い回答となりました。また、「まだ不十分だと思う」の内訳をみると、「貯蓄・資産が十分ではない（20.4%）」、「何となく不安である（12.7%）」が高い結果となりました。



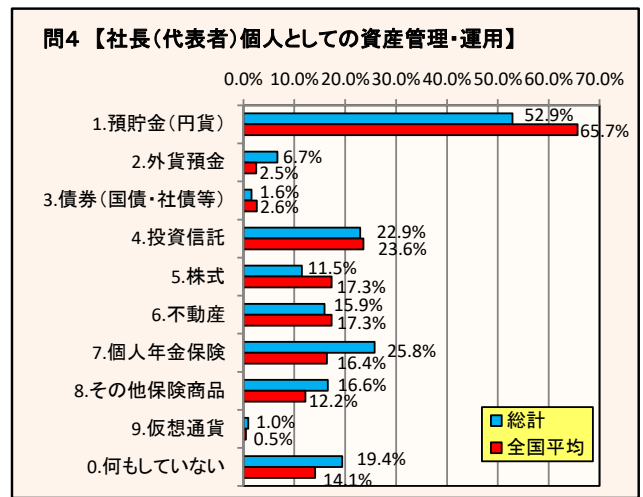
問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
十分だと思う	40.7%	55.0%	41.8%	32.5%	45.2%	52.6%	41.7%	50.3%
1.貯蓄・資産が十分にある	6.8%	15.0%	7.3%	5.2%	8.3%	26.3%	8.6%	18.9%
2.退職金が見込める	8.5%	0.0%	5.5%	2.6%	6.0%	0.0%	4.8%	8.6%
3.年金・保険が見込める	11.9%	15.0%	3.6%	9.1%	13.1%	10.5%	10.2%	6.7%
4.何とかなる	13.6%	25.0%	25.5%	15.6%	17.9%	15.8%	18.2%	16.1%
まだ不十分だと思う	44.1%	35.0%	34.5%	44.2%	29.8%	31.6%	37.3%	24.3%
5.貯蓄・資産が十分ではない	27.1%	20.0%	20.0%	20.8%	17.9%	10.5%	20.4%	13.5%
6.退職金が見込めない	5.1%	5.0%	0.0%	5.2%	1.2%	0.0%	2.9%	1.4%
7.年金・保険が見込めない	0.0%	0.0%	1.8%	2.6%	1.2%	0.0%	1.3%	0.8%
8.何となく不安である	11.9%	10.0%	12.7%	15.6%	9.5%	21.1%	12.7%	8.6%
9.まだ考えていない	13.6%	10.0%	20.0%	20.8%	23.8%	15.8%	19.1%	22.6%
0.引退しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%

【問4】社長(代表者)は、個人としてどのような資産管理・運用をしていらっしゃいますか。下記の1~0の中から主なものについて3つ以内で選んでお答えください。

＜若年層を中心に投資信託の利用割合高まる＞

経営者の個人としての資産管理・運用については、「預貯金(円貨)」が52.9%と、ほかの選択肢を大きく引き離しました。以下、「個人年金保険(25.8%)」、「投資信託(22.9%)」と続きました。また、「何もしていない」は19.4%となりました。

経営者の年齢別にみると、「預貯金(円貨)」や「不動産」は年齢が上がるにつれて高い傾向にあった一方、「投資信託」は経営者の若い企業で高い傾向にありました。「株式」や「個人年金保険」は、年齢による違いはあまりみられませんでした。



問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1. 預貯金(円貨)	59.3%	55.0%	43.6%	41.6%	65.5%	47.4%	52.9%	65.7%
2. 外貨預金	6.8%	10.0%	3.6%	3.9%	8.3%	15.8%	6.7%	2.5%
3. 債券(国債・社債等)	3.4%	0.0%	3.6%	0.0%	1.2%	0.0%	1.6%	2.6%
4. 投資信託	23.7%	10.0%	23.6%	15.6%	27.4%	42.1%	22.9%	23.6%
5. 株式	10.2%	10.0%	9.1%	7.8%	17.9%	10.5%	11.5%	17.3%
6. 不動産	10.2%	15.0%	16.4%	7.8%	15.5%	68.4%	15.9%	17.3%
7. 個人年金保険	20.3%	20.0%	30.9%	20.8%	33.3%	21.1%	25.8%	16.4%
8. その他保険商品	30.5%	15.0%	10.9%	10.4%	17.9%	10.5%	16.6%	12.2%
9. 仮想通貨	0.0%	5.0%	0.0%	1.3%	0.0%	5.3%	1.0%	0.5%
0. 何もしていない	11.9%	30.0%	25.5%	37.7%	6.0%	0.0%	19.4%	14.1%

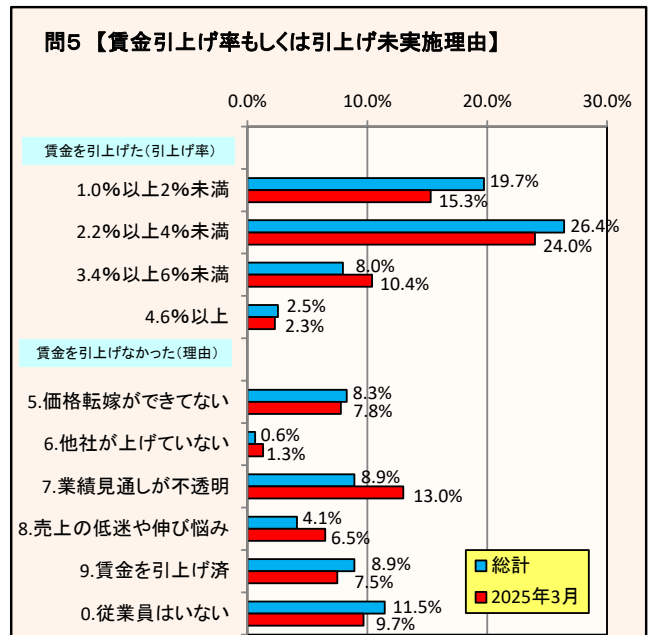
【問5】貴社では、人材定着などに向けて、2026年中に賃金(定期昇給分除く、賞与や一時金除く)の引上げを実施(実施予定を含む)しますか。引上げる場合はその賃金引上げ率について1~4の中から1つ選んでお答えください。また、引上げない場合はその理由について5~0の中から1つ選んでお答えください。

＜賃上げする企業は増加も引上げ率は限定的＞

2026年中の賃金引上げ(定期昇給分除く、賞与や一時金除く、予定を含む)については、「引上げた」が56.7%と、前年調査(2025年3月調査、52.0%)から4.7ポイント上昇したのに対し、「引上げなかった」は42.4%となりました。

引上げた企業の内訳を前回調査から比較すると、引上げ率4%未満の階層割合は上昇したものの、それ以上の引上げ率の階層割合は低下しました。

引上げなかった企業の内訳をみると、「自社に従業員はいない(家族経営など)(11.5%)」、「今後の業績見通しが不透明(8.9%)」、「賃金を引上げ済(8.9%)」と続きました。



問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	2025年3月調査
賃金を引き上げた(引上げ率)	61.0%	60.0%	41.8%	54.5%	70.2%	31.6%	56.7%	52.0%
1. 1.0%以上2%未満	18.6%	10.0%	21.8%	22.1%	21.4%	10.5%	19.7%	15.3%
2. 2.2%以上4%未満	27.1%	50.0%	10.9%	24.7%	34.5%	15.8%	26.4%	24.0%
3. 3.4%以上6%未満	11.9%	0.0%	7.3%	5.2%	10.7%	5.3%	8.0%	10.4%
4. 4.6%以上	3.4%	0.0%	1.8%	2.6%	3.6%	0.0%	2.5%	2.3%
賃金を引上げなかった(理由)	37.3%	40.0%	58.2%	45.5%	27.4%	68.4%	42.4%	45.8%
5. 価格転嫁ができてない	3.4%	15.0%	18.2%	9.1%	2.4%	10.5%	8.3%	7.8%
6. 他社が上げていない	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	1.3%
7. 業績見通しが不透明	11.9%	5.0%	3.6%	10.4%	10.7%	5.3%	8.9%	13.0%
8. 売上の低迷や伸び悩み	3.4%	0.0%	7.3%	5.2%	3.6%	0.0%	4.1%	6.5%
9. 賃金を引上げ済	11.9%	0.0%	12.7%	6.5%	8.3%	10.5%	8.9%	7.5%
0. 従業員はいない	5.1%	20.0%	16.4%	14.3%	1.2%	42.1%	11.5%	9.7%

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	202312	202403	202406	202409	202412	202503	202506	202509	202512	202603	202606	
総計	<業況>(実績)		-8.0	-37.0	-22.7	-16.9	-13.4	-29.2	-20.6	-14.1	-6.4	-21.3		
	<業況>(予想)		-9.2	-28.7	-14.6	-17.1	-13.1	-32.2	-14.3	-18.0	-18.6	-32.1	-12.1	
	<売上額>		1.2	-37.3	5.9	2.2	9.6	-26.0	-3.9	6.4	0.6	-28.7		
	<売上額>(前年同期比)		3.4	-17.4	3.7	4.1	-3.5	-10.4	-10.9	1.3	-2.9	-12.7		
	<収益>		-13.6	-42.5	-9.3	-9.6	-2.2	-37.3	-18.0	-3.5	-8.3	-29.0		
	<収益額>(前年同期比)		-13.3	-27.3	-12.1	-10.8	-12.1	-22.4	-27.3	-11.3	-13.5	-20.7		
	<収益>(予想)		-13.2	-38.6	0.0	-5.6	-8.9	-31.2	3.6	-13.8	-8.7	-39.1	3.5	
	<販売価格>		22.8	9.6	28.0	27.7	22.6	19.8	21.9	23.5	24.4	15.3		
	<仕入れ価格>		53.7	42.9	60.6	59.2	58.3	54.2	52.1	51.1	52.2	47.1		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-11.1	-20.8	-16.8	-10.5	-17.2	-23.1	-13.8	-13.8	-16.3	-21.3		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-34.6	-29.8	-38.2	-39.8	-42.0	-32.5	-35.7	-38.3	-35.6	-29.6		
	<残業時間>		-4.3	-10.6	-5.9	-3.2	-4.1	-5.8	-1.6	1.9	2.9	-2.5		
	<借入難易度>【易 - 難】		-4.9	-3.7	-5.3	-6.4	-4.1	-6.2	-6.1	-5.5	-4.5	-4.8		
	<設備稼働状況>		-12.3	-10.2	-11.8	-13.7	-13.4	-15.9	-16.7	-12.2	-11.9	-15.0		
	<設備投資割合>(実績)【%】		26.5	23.6	21.7	29.3	24.5	27.3	24.4	27.0	24.4	26.4		
	<設備投資割合>(予定)【%】		20.9	16.4	22.4	20.2	24.8	19.4	23.7	27.3	23.5	20.5	24.2	
	製造業	<業況>(実績)		-19.3	-41.7	-21.7	-33.9	-37.3	-32.2	-25.9	-29.3	-20.3	-6.8	
		<業況>(予想)		-15.0	-45.6	-33.3	-26.7	-30.5	-47.5	-22.0	-34.5	-32.8	-54.2	-18.6
		<売上額>		-10.5	-41.7	-5.0	-11.9	15.3	-28.8	8.6	10.3	3.4	-13.6	
		<売上額>(前年同期比)		-12.3	-26.7	-1.7	-10.2	-20.3	-15.3	-5.2	8.6	-1.7	10.2	
<収益>			-15.8	-48.3	-21.7	-33.9	-6.8	-33.9	-13.8	-8.6	-10.2	-16.9		
<収益額>(前年同期比)			-12.3	-33.3	-23.3	-30.5	-33.9	-25.4	-19.0	-12.1	-18.6	-3.4		
<収益>(予想)			-23.3	-54.4	-18.3	-11.7	-13.6	-25.4	-6.8	-17.2	-17.2	-40.7	-5.1	
<販売価格>			26.3	11.7	30.0	11.9	22.0	25.4	24.1	20.7	28.8	23.7		
<仕入れ価格>			38.6	33.3	58.3	47.5	47.5	52.5	46.6	46.6	47.5	45.8		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-14.0	-33.3	-13.3	-15.3	-23.7	-27.1	-22.4	-20.7	-20.3	-15.3		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-19.3	-25.0	-36.7	-25.4	-39.0	-28.8	-25.9	-32.8	-39.0	-32.2		
<残業時間>			-12.3	-11.7	-16.7	-22.0	-11.9	1.7	-3.4	0.0	10.2	0.0		
<借入難易度>【易 - 難】			-7.0	-5.0	-3.3	-8.5	-3.4	-8.5	-10.3	-12.1	-5.1	-3.4		
<設備稼働状況>			-8.8	-10.0	-3.3	-8.5	-18.6	-23.7	-31.0	-22.4	-18.6	-18.6		
<設備投資割合>(実績)【%】			35.1	23.3	18.3	32.2	16.9	30.5	27.6	32.8	32.2	28.8		
<設備投資割合>(予定)【%】			36.7	17.5	21.7	26.7	25.4	16.9	25.4	34.5	29.3	23.7	27.1	
卸売業		<業況>(実績)		-17.4	-47.6	-28.6	-10.0	-35.0	-35.0	-30.0	-30.0	-10.0	-20.0	
		<業況>(予想)		-13.0	-21.7	-14.3	-23.8	-20.0	-45.0	-15.0	-20.0	-25.0	-40.0	-25.0
		<売上額>		-8.7	-33.3	14.3	-10.0	15.0	-25.0	-5.0	-10.0	15.0	-40.0	
		<売上額>(前年同期比)		17.4	-14.3	-4.8	-10.0	5.0	-5.0	-20.0	-10.0	10.0	-5.0	
	<収益>		-21.7	-42.9	-4.8	-20.0	0.0	-50.0	-15.0	-35.0	10.0	-40.0		
	<収益額>(前年同期比)		-17.4	-19.0	-28.6	-45.0	-20.0	-25.0	-35.0	-35.0	-10.0	-30.0		
	<収益>(予想)		-17.4	-60.9	0.0	-28.6	-10.0	-25.0	0.0	-25.0	-5.0	-30.0	-10.0	
	<販売価格>		34.8	28.6	42.9	30.0	45.0	35.0	20.0	40.0	50.0	35.0		
	<仕入れ価格>		65.2	57.1	66.7	60.0	70.0	70.0	50.0	80.0	70.0	70.0		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		4.3	-4.8	-4.8	-5.0	-10.0	-20.0	-5.0	0.0	-10.0	-30.0		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-30.4	-23.8	-19.0	-25.0	-15.0	-30.0	-10.0	5.0	-10.0	-5.0		
	<残業時間>		-17.4	-9.5	-4.8	-5.0	-5.0	-10.0	5.0	-15.0	-5.0	-5.0		
	<借入難易度>【易 - 難】		-8.7	4.8	4.8	-5.0	0.0	-5.0	5.0	10.0	10.0	10.0		
	<設備稼働状況>		-8.7	-14.3	-19.0	-15.0	-15.0	-25.0	-5.0	0.0	-10.0	-15.0		
	<設備投資割合>(実績)【%】		4.3	14.3	9.5	30.0	25.0	30.0	30.0	20.0	30.0	30.0		
	<設備投資割合>(予定)【%】		21.7	13.0	19.0	23.8	30.0	20.0	25.0	30.0	25.0	45.0	25.0	
	小売業	<業況>(実績)		-21.3	-57.6	-27.9	-37.9	-21.1	-38.6	-28.1	-31.0	-7.0	-29.1	
		<業況>(予想)		-14.8	-26.2	-13.6	-34.4	-15.5	-28.1	-17.5	-36.8	-19.0	-31.6	-9.1
		<売上額>		3.3	-49.2	11.5	-17.2	14.0	-28.1	0.0	-8.6	10.5	-40.0	
		<売上額>(前年同期比)		13.1	-27.1	-4.9	-5.2	-7.0	-5.3	-14.0	0.0	-1.8	-30.9	
<収益>			-23.0	-55.9	-3.3	-27.6	-7.0	-49.1	-12.3	-12.1	-5.3	-29.1		
<収益額>(前年同期比)			-11.5	-44.1	-23.0	-22.4	-21.1	-26.3	-36.8	-8.6	-12.3	-32.7		
<収益>(予想)			-13.1	-29.5	1.7	-27.9	-8.6	-40.4	-1.8	-40.4	-5.2	-43.9	20.0	
<販売価格>			41.0	27.1	52.5	43.1	43.9	35.1	42.1	37.9	40.4	18.2		
<仕入れ価格>			65.6	50.8	73.8	53.4	66.7	52.6	59.6	53.4	52.6	36.4		
<資金繰り>【楽 - 苦】			-16.4	-27.1	-21.3	-17.2	-17.5	-31.6	-19.3	-31.0	-28.1	-30.9		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-31.1	-25.4	-36.1	-32.8	-40.4	-38.6	-36.8	-37.9	-31.6	-21.8		
<残業時間>			0.0	-6.8	1.6	3.4	3.5	-10.5	8.8	5.2	12.3	-5.5		
<借入難易度>【易 - 難】			-4.9	-3.4	-4.9	-3.4	-1.8	0.0	-1.8	-3.4	-8.8	-3.6		
<設備稼働状況>			-18.0	-20.3	-18.0	-13.8	-7.0	-10.5	-12.3	-8.6	-8.8	-14.5		
<設備投資割合>(実績)【%】			14.8	15.3	16.4	36.2	19.3	22.8	21.1	20.7	12.3	16.4		
<設備投資割合>(予定)【%】			8.2	8.2	16.9	16.4	25.9	17.5	21.1	14.0	17.2	12.3	18.2	
サービス業		<業況>(実績)		8.9	-20.3	-25.6	-7.8	-9.2	-32.9	-24.0	-5.3	-8.0	-40.3	
		<業況>(予想)		-7.7	-10.1	-7.6	-12.8	-11.7	-26.3	-17.8	-8.0	-17.3	-21.3	-18.2
		<売上額>		10.1	-27.8	9.0	27.3	1.3	-26.0	12.0	18.7	-9.3	-41.6	
		<売上額>(前年同期比)		26.6	2.5	20.5	27.3	11.8	-5.5	2.7	8.0	-8.0	-15.6	
	<収益>		-3.8	-38.0	-1.3	16.9	-7.9	-28.8	-10.7	12.0	-21.3	-46.8		
	<収益額>(前年同期比)		1.3	-11.4	2.6	15.6	3.9	-13.7	-24.0	-9.3	-21.3	-26.0		
	<収益>(予想)		-9.0	-20.3	10.1	7.7	-10.4	-35.5	15.1	-1.1	-12.0	-37.3	1.3	
	<料金価格>		32.9	17.7	26.9	41.6	22.4	28.8	36.0	38.7	20.0	22.1		
	<仕入れ価格>		63.3	51.9	65.4	74.0	67.1	65.8	62.7	57.3	57.3	63.6		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-21.5	-21.5	-23.1	-5.2	-15.8	-27.4	-16.0	-5.3	-17.3	-27.3		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-39.2	-34.2	-46.2	-45.5	-46.1	-28.8	-37.3	-44.0	-37.3	-31.2		
	<残業時間>		-1.3	-11.4	2.6	5.2	-2.6	-8.2	-5.3	8.0	-5.3	-6.5		
	<借入難易度>【易 - 難】		-7.6	-15.2	-16.7	-15.6	-10.5	-16.4	-13.3	-14.7	-16.0	-13.0		
	<設備稼働状況>		-24.1	-13.9	-23.1	-28.6	-23.7	-23.3	-29.3	-24.0	-21.3	-27.3		
	<設備投資割合>(実績)【%】		32.9	31.6	32.1	28.6	27.6	30.1	29.3	33.3	24.0	31.2		
	<設備投資割合>(予定)【%】		23.1	24.1	30.4	23.1	27.3	22.4	28.8	36.0	30.7	17.3	27.3	

合計 / D.I.		202312	202403	202406	202409	202412	202503	202506	202509	202512	202603	202606	
建設業	業種区分	項目	分析基準										
		<業況>(実績)	-8.2	-37.3	-20.5	-4.9	4.8	-22.5	-9.8	1.2	-3.6	-16.7	
		<業況>(予想)	-2.4	-40.0	-14.5	-6.0	-1.2	-31.3	-7.5	-7.3	-7.4	-28.9	-8.3
		<売上額>	0.0	-43.4	0.0	0.0	8.4	-25.0	-29.3	7.4	-8.4	-19.0	
		<売上額>(前年同期比)	-14.1	-25.3	-8.4	-2.5	-10.8	-15.0	-15.9	-4.9	-8.4	-15.5	
		<収益>	-15.3	-43.4	-19.3	-8.6	2.4	-35.0	-35.4	0.0	-9.6	-20.2	
		<収益額>(前年同期比)	-28.2	-28.9	-15.7	-13.6	-10.8	-22.5	-26.8	-6.2	-8.4	-17.9	
		<収益>(予想)	-14.1	-47.1	1.2	3.6	-4.9	-32.5	2.5	-6.1	-6.2	-45.8	0.0
		<請負価格>	0.0	-9.6	13.3	19.8	10.8	0.0	-1.2	3.7	10.8	-1.2	
		<仕入れ価格>	50.6	41.0	59.0	66.7	61.4	51.3	51.2	49.4	55.4	44.0	
		<資金繰り>【楽 - 苦】	-4.7	-14.5	-16.9	-11.1	-19.3	-12.5	-6.1	-9.9	-12.0	-14.3	
		<人手過不足>【過剰 - 不足】	-50.6	-36.1	-43.4	-56.8	-51.8	-41.3	-48.8	-53.1	-44.6	-36.9	
		<残業時間>	-3.5	-14.5	-16.9	-7.4	-6.0	-7.5	-7.3	-1.2	1.2	3.6	
		<借入難易度>【易 - 難】	-1.2	4.8	1.2	0.0	0.0	-1.2	3.7	6.0	-1.2		
		<設備稼働状況>	-3.5	-1.2	-3.6	-6.2	-7.2	-8.8	-4.9	-2.5	-3.6	-4.8	
		<設備投資割合>(実績)【%】	35.3	30.1	26.5	29.6	36.1	31.3	24.4	29.6	31.3	32.1	
		<設備投資割合>(予定)【%】	21.2	18.8	25.3	19.3	25.9	24.1	25.0	29.3	22.2	25.3	28.6
	不動産業	<業況>(実績)	10.5	-15.0	0.0	5.3	10.5	0.0	-5.3	0.0	38.9	10.5	
		<業況>(予想)	-5.3	-21.1	10.0	10.5	0.0	-10.5	5.3	5.3	-21.1	-11.1	21.1
<売上額>		10.5	-5.0	26.3	26.3	10.5	-15.8	-5.3	5.3	27.8	-21.1		
<売上額>(前年同期比)		-15.8	-10.0	42.1	26.3	21.1	-15.8	-42.1	-5.3	22.2	-15.8		
<収益>		0.0	0.0	15.8	21.1	26.3	-42.1	-5.3	-5.3	27.8	-21.1		
<収益額>(前年同期比)		-10.5	-25.0	31.6	26.3	21.1	-31.6	-31.6	-21.1	5.6	-21.1		
<収益>(予想)		10.5	-31.6	5.0	15.8	-5.3	-5.3	15.8	5.3	5.3	-5.6	21.1	
<販売価格>		0.0	-20.0	-5.3	5.3	-10.5	-10.5	0.0	-5.3	11.1	5.3		
<仕入れ価格>		21.1	5.0	5.3	21.1	5.3	15.8	10.5	10.5	11.1	5.3		
<資金繰り>【楽 - 苦】		10.5	-5.0	0.0	0.0	0.0	-15.8	-5.3	-5.3	11.1	-10.5		
<人手過不足>【過剰 - 不足】		-5.3	-20.0	-15.8	-26.3	-26.3	-5.3	-26.3	-15.8	-16.7	-31.6		
<残業時間>		5.3	0.0	15.8	21.1	0.0	5.3	5.3	5.3	0.0	-10.5		
<借入難易度>【易 - 難】		0.0	0.0	-5.3	0.0	-10.5	-5.3	-10.5	-10.5	-5.6	-10.5		
<設備稼働状況>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

